

田中和幸さんが 2018 年電子情報通信学会ソサイエティ大会にて

「エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞」を受賞

2018 年 9 月 12 日に金沢大学で行われた 2018 年電子情報通信学会ソサイエティ大会の表彰式にて、電気工学専攻博士前期課程の田中和幸さん(現・トヨタ自動車株式会社)が「エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞」を受賞しました。受賞の対象の論文は、2018 年電子情報通信学会総合大会で発表された以下の論文です。

論文名: Electromagnetic Simulation with Dynamics Magnetization –The Case of Nonlinear Magnetic Model–

(日本語): 磁化のダイナミクスを考慮した電磁界解析-非線形性を有した磁性体モデル-

本研究では、磁化のダイナミクスを考慮した電磁界を逐次計算する複合物理解析手法の開発を行いました。新規解析手法により、透磁率にテンソル等を適用する従来の電磁界解析手法では設計困難である非線形性を有した磁性体モデルにおける電磁界応答を調査しました。そして、電磁界と磁化のダイナミクスの相互作用を明らかにし、新規磁化計測の基礎原理を提案しました。この研究成果が評価され、本賞の受賞に至りました。

これらの研究の一部は、平成 30 年度「理工学部プロジェクト研究助成」の支援を受けて実施されました。

